



社会基盤工学講座
准教授
うちだ しんや
内田 慎哉
(1975生)
博士(工学)
(岐阜大学・平20)

■経歴

岐阜大学工学部土木工学科卒(平13.3) 岐阜大学大学院工学研究科博士前期課程土木工学専攻修了(平15.3) (株)ピーエス三菱(平15.4~16.3) 岐阜大学大学院工学研究科博士前期課程土木工学専攻研究生(平16.4~17.3) 日本学術振興会(岐阜大学)特別研究員(DC)(平19.4~20.3) 岐阜大学大学院工学研究科博士後期課程生産開発システム工学専攻修了(平20.3) 日本学術振興会(大阪大学)特別研究員(PD)(平20.4~21.3) 大阪大学大学院工学研究科特任助教(平21.4~23.3) 佐賀大学大学院工学系研究科助教(平23.4~25.3) 立命館大学理工学部講師(平25.4~30.3) 富山県立大学工学部准教授(平30.4~)

担当科目	社会基盤メンテナンス工学 / 構造力学2 / 環境材料実験 / 測量実習2 / 建設マネジメント論
専門分野	社会基盤メンテナンス工学 / 非破壊検査工学 / コンクリート工学
論文・報告	「弾性波法によるコンクリートの物性および欠陥の非破壊評価」(学位論文) 「弾性波の入力方法とPCグラウト未充填部の検出能力との関係に関する基礎的研究」(土木学会論文集E2(材料・コンクリート構造), 2017) 「部材厚さの大きいコンクリートに適用可能な衝撃弾性波法による基本周波数の測定方法の検討」(土木学会論文集E2(材料・コンクリート構造), 2017) 「衝撃弾性波法による火害を受けたコンクリートの劣化評価方法に関する基礎的研究」(コンクリート工学論文集, 2017) 「Imaging Defects in Concrete Structures Using Accumulated SIBIE」(Construction and Building Materials, 2014) 「実橋梁PC桁での非破壊試験によるPCグラウト充填評価方法に関する研究」(土木学会論文集E2(材料・コンクリート構造), 2012) 「Study of Mechanisms of Explosive Spalling in High-Strength Concrete at High Temperatures Using Acoustic Emission」(Construction and Building Materials, 2012)
著書	「図説 わかるコンクリート構造」(学芸出版社, 2015) 共著 「日本材料学会編 建設材料実験」(日本材料学会, 2011) 共著
所属学会	土木学会 / 日本建築学会 / 日本コンクリート工学会 / 日本材料学会 / 日本非破壊検査協会
学会委員等	日本材料学会代議員(平29.4~) / 日本材料学会関西支部常議員会常議員(平26.4~29.3) 日本非破壊検査協会 衝撃弾性波法研究委員会委員長(平30.4~) / 日本非破壊検査協会 NDIS2426-2 衝撃弾性波法 原案作成準備WG 幹事(H30.4~) / 日本建築学会 火害診断補修小委員会 コンクリート調査方法WG 委員(平29.4~) / 土木学会 複合構造物の構造検査と性能評価に関する研究小委員会幹事(平28.6~) / 日本コンクリート工学会 高温環境下におけるコンクリートの性能評価に関する研究委員会WG 主査(平27.5~29.3)
受賞歴	平成26年度土木学会論文賞(平27.6) 平成22年度日本材料学会論文賞(平成23.5) 平成21年度土木学会吉田研究奨励賞(平成22.5)

■現在の研究課題

1. 複数の非破壊評価技術を融合した社会基盤施設の診断システムの構築
2. 非破壊評価技術の装置・ロボットの開発やその社会実装
3. 火災で劣化したコンクリート構造物の非破壊による診断技術の開発
4. 社会基盤施設の性能評価手法および劣化予測手法

■共同研究キーワード

社会基盤施設 / コンクリート / メンテナンス / 火災 / 診断 / 非破壊検査 / 弾性波